



18名の生徒が 力強く羽ばたく!

3月12日（土）に、多くの来賓の方々や保護者のご臨席のもと『第69回卒業証書授与式』が厳かに行われました。厳粛な雰囲気の中で、3年生18名の3年間の感謝の思いを込めた元気な返事が体育館に響いていました。そして、式終了後の記念合唱では、全校生徒39名が、今年退職を迎える高田先生の指揮で、アカペラで最後の全員合唱「手紙」を歌い、参加者全員を感動の渦に包み込みました。

校長式辞では、卒業生のみなさんの「新たな門出のはなむけ」として、次のことを述べていました。

『我は我が志をおこなわんのみ』という言葉のように「夢・志」を実現するために、やる気をもって勉強や部活動に精一杯取り組んでください。そのような生活は忙しくて余裕がなく、つらいこともあるでしょう。しかし、そんな時でも笑顔と謙虚な心を忘れずに過ごしてください。幸運の女神は笑顔と謙虚な人のところに近寄ってくるはずです。「夢・志」をもち、やる気をもって勉強や部活動に励み、笑顔と謙虚な心を忘れずに一日一日を過ごすことで、中学校以上に充実した高校生活を過ごしてくれることを期待します。卒業生たちはしっかりと校長先生の熱いメッセージを受け止めたようです。

また、答辞では、卒業生を代表して柳沢啓斗君が、小学校6年間、中学校3年間、計9年間、ともに過ごした仲間に対する感謝の気持ち



を伝えていました。
「昨日までの当たり前の日常が過去になってしまふことが寂しくてたまりません。本当に大切なものは普段の生活の中にあったような気がします。個性あふれる十八人と過ごした日々は僕の一生の宝物です。楽しませてくれて本当にありがとうございました」と凛とした態度で話しました。

これから様々な困難や試練にぶつかることでしょう。しかし、中学校生活で培った力と自信をもって、それぞれの道を歩んでいきましょう。



4人の先生方世話になりました。

このたびの人事異動で、4名の先生方が島守中学校を去られることになりました。長い間、島守中学校の教育活動のために、生徒・保護者・地域のために尽力された先生方、大変お世話になりました。今まで本当にありがとうございました。次の職場でのますますの御活躍を祈念いたします。ここで、各先生方から一言メッセージをいただきましたので、紹介します。

高田美幸先生

水と空気と人間の美しいところで、教職生活を終えられることを、大変感謝しております。今年は私事でも激動の1年でしたが、何とか乗り越えることができたのは、素直な生徒と温かい保護者の皆様からの温情の賜物と思います。3年間本当にお世話になりました。



伊藤弓香先生

縁のある場所で縁のある人たちと出会い、縁がさらに目に見えない糸で強く結ばれました。いつも笑った場所でした。いつも楽しく過ごさせた場所でした。思い返すと胸にこみ上げてくる熱いものが…。楽しかったがゆえに、あっという間に過ぎた1年でした。島守で一生の宝物を得ました。ありがとうございました。



佐井由美子さん

島守の地域の方々にやさしく見守られ、楽しかった、失敗と本音で語れる場所でした。子どもたちも少ないながらやさしく頼もしく、心の底からこの子たちのためにがんばると思えた7年間でした。大変お世話になりました。



田中輝人臨時技能主事さん

1年間という短い間でしたが、大変お世話になりました。子どもたちが素直で明るいところから元気をもらいました。生かされているうちには勉強が必要です。人は知らないことがたくさんあります。だから終身勉強です。



お知らせ

4月7日（木）、島守コミュニティーセンターで、島守地区小・中学校合同祝賀会を行います。この会は転入職員の歓迎会も兼ねておりますので多数の御参加をお願いいたします。事前に、中学校の教頭岩館にお申し込みください。

3・4月の行事予定

- 3月25日(金) 修了式・離任式
- 27日(日) 島守地区小・中学校合同送別会
14:00～ 駒コミュニティーセンター
- 4月 6日(水) 新任式・始業式
- 7日(木) 入学式

ありがとうございました

MOAの高山さん、車さんが今年1年間、機会あるごとに、学校に花を生けに来てくださいました。毎回、たくさんの美しく心温まる花を、本当にありがとうございました。

